



2024年6月25日

各位

会社名 株式会社イントランス  
代表者名 代表取締役社長 何同璽  
(コード番号 3237 東証グロース)  
問合せ先 管理部部長 北川 雅章  
(TEL 03-6803-8100)

## 上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月8日に、「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出し、その内容について公表しております。

2024年3月末時点における計画の実施状況等について、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2024年3月31日時点におけるグロース市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっております。2021年12月8日付で公表しました計画書において「時価総額」が基準に適合していませんでしたが、各種取り組みを進めた結果、全ての上場維持基準に適合しました。

		流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率	時価総額
当社の適合状況 及びその推移	2021年6月末時点 (移行基準日時点)	176,997単位	13億円	47.6%	28億円
	2023年3月末時点	177,743単位	10.9億円	47.86%	22.86億円
	2024年3月末時点	183,742単位	26.8億円	44.01%	60.92億円
グロース市場の上場維持基準		1,000単位	5億円	25%	40億円
2024年3月末日時点の適合状況		適合	適合	適合	適合

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

#### 2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況及び評価

##### (1) 実施状況

当社は、グロース市場における上場維持基準の適合に向け、「時価総額の向上」を基本方針としております。時価総額の向上を目指すことで、他の上場維持基準である「流通株式比率の向上」、「流通株式時価総額の向上」及び「流通株式比率」を併せて向上させることができると考えております。

このため、その対策として以下の取り組みを行った結果、2024年3月末時点で「時価総額」の上場維持基準に適合いたしました。

今後も安定的にグロース市場の上場維持基準に適合していけるよう、引き続き「時価総額の向上」に向けた取り組みを継続してまいります。

## (2) 取組内容

当社は、時価総額の適合基準の達成のため、2021年12月8日付で公表しました「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」において、その取り組みとしてホテル運営事業や、新たな事業への取り組みを加速させ、収益構造の改善及び財務基盤の安定化を継続的に推進することとして活動してまいりました。

また、2023年6月26日付「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について」にて公表しましたように、適合基準への取り組みとして、「中華圏チャネルを活用した観光・インバウンド領域の拡大戦略」、「不動産市場の安定化に伴う保有物件の売却」を基本方針とし、①ホテル投資ファンド事業の推進、②インバウンド送客事業の推進、③ホテル運営事業の拡大を具体的な施策として推進してまいりました。

上記の取り組みについて、ホテル投資ファンド事業の推進については、事業方針の軌道修正により推進しませんでした。インバウンド送客事業の推進やホテル運営事業の拡大については一定の前進がありました。

その他、2023年4月28日に発行しました転換社債型新株予約権付社債の株式転換による発行済株式総数の増加、IR活動や株主還元策の充実を推進した結果、計画書で定めた計画期間でありました2024年3月末において上場維持基準に適合いたしました。

今後も当社は、引き続き事業の拡大とIR活動、株主還元策の充実に注力し、企業価値及び時価総額の向上を目指してまいります。

以 上